第 70 回京都コンテストレビュー

２０２６年２月７日（土）２０：００～２月８日（日）１６：００

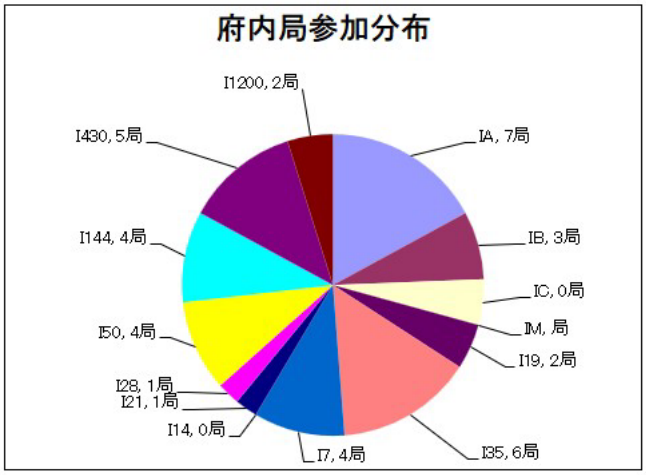
京都コンテストは 1.9MHz から 5600MHz と幅広く各バンドで運用時間が区切られているため、どのような時間帯でどのバンドに参加するかが入賞の鍵になります。このコンテストレビューでは、今回及び過去 10 年間に参加された各局のサマリーやログ情報をもとに参加者の動向や統計的な資料を示し、また入賞の方々についてはより詳しい分析を行いました。また入賞の各局からは、コンテスト参加時のノウハウ等をコンテスト参戦記として寄稿して頂きました。

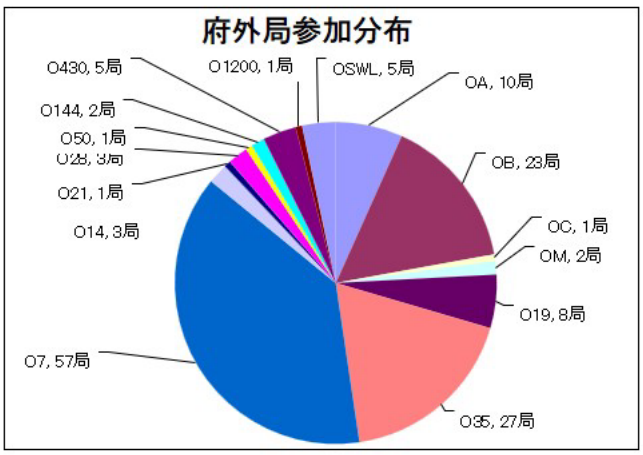
1. ログ提出局数の分布について

第70回京都コンテストのログ提出数は195ログで、チェックログ4ログ、失格1局を除くと、全体では190局で昨年と比較して37ログ減少しました。内訳として、府内局では41局で昨年に比べて6ログ減、府外局では149局と昨年に比べて31ログ減となっています。

各部門のうち、府内マルチオペマルチバンド部門、府内 14MHz 部門、2400MHz 以上の部門はログ提出局がおらず、残念な結果となりました。

参加部門	参加部門コード	参加局数
府内局マルチA部門	IA	7
府内局マルチB部門	IB	3
府内局マルチC部門	IC	2
府内局マルチマルチ部門	IM	0
府内局1.9MHz部門	I19	2
府内局3.5MHz部門	I35	6
府内局7MHz部門	I7	4
府内局14MHz部門	I14	0
府内局21MHz部門	I21	1
府内局28MHz部門	I28	1
府内局50MHz部門	I50	4
府内局144MHz部門	I144	4
府内局430MHz部門	I430	5
府内局1200MHz部門	I1200	2
府内局SWL部門	ISWL	0
府外局マルチA部門	OA	10
府外局マルチB部門	OB	23
府外局マルチC部門	OC	1
府外局マルチマルチ部門	OM	2
府外局1.9MHz部門	O19	8
府外局3.5MHz部門	O35	27
府外局7MHz部門	O7	57
府外局14MHz部門	O14	3
府外局21MHz部門	O21	1
府外局28MHz部門	O28	3
府外局50MHz部門	O50	1
府外局144MHz部門	O144	2
府外局430MHz部門	O430	5
府外局1200MHz部門	O1200	1
府外局SWL部門	OSWL	5
チェックリスト（府内2、府外2）	CL	4
失格（府外1）		1
合計		195





その他 チェックログ4 失格者1 合計5 ログ

2. コンテストログ提出局推移

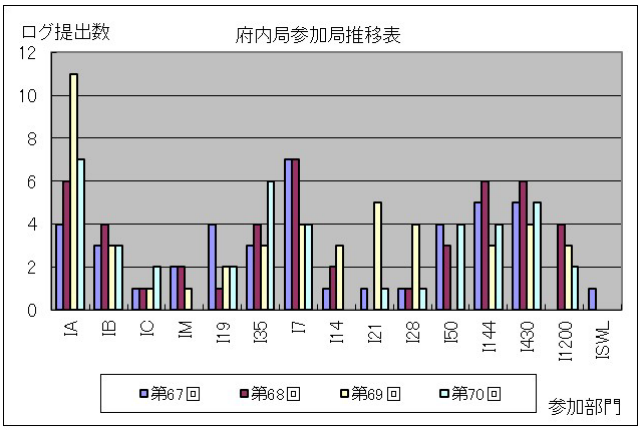
ここ数年の中でも最も参加局が多かった第66回の280ログですが、今年のログ提出数は195ログとなりました。

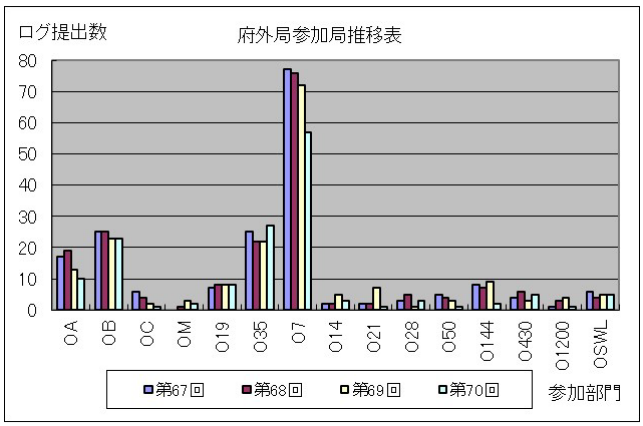
また、チェックログ4件及び失格1局を除くと、有効ログは190局で、前回と比較して37ログ、約16%減少しました。内訳は、府内局が41局で6ログ減、府外局が149局で31ログ減となっており、特に府外局の減少が全体のログ提出数を大きく押し下げています。大雪や衆議院議員選挙と開催日が重なったことも、参加減少の一因である可能性があります。

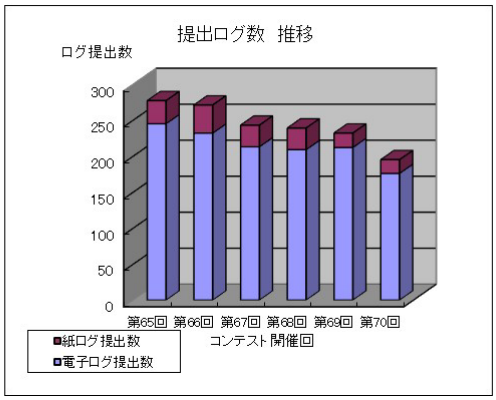
第67回以降、ログ提出数は減少傾向にありますが、第70回は前回までと比べて減少幅が大きくなりました。部門別では、府内50MHz部門が0局から4局、府内3.5MHz部門が3局から6局、府外3.5MHz部門が22局から27局に増加しました。一方、府外7MHz部門は72局から57局、府外144MHz部門は9局から2局、府外21MHz部門は7局から1局に減少しており、部門によって参加状況に大きな差が見られました。

次年度も、このコンテストレビューを参考に、入賞できるよう頑張って頂きたいと思います。

	参加部門	部門コード	第67回	第68回	第69回	第70回
府内局	マルチA部門	IA	4	6	11	7
	マルチB部門	IB	3	4	3	3
	マルチC部門	IC	1	1	1	2
	マルチオペ部門	IM	2	2	1	0
	1.9MHz部門	I19	4	1	2	2
	3.5MHz部門	I35	3	4	3	6
	7MHz部門	I7	7	7	4	4
	14MHz部門	I14	1	2	3	0
	21MHz部門	I21	1	0	5	1
	28MHz部門	I28	1	1	4	1
	50MHz部門	I50	4	3	0	4
	144MHz部門	I144	5	6	3	4
	430MHz部門	I430	5	6	4	5
	1200MHz部門	I1200	0	4	3	2
	SWL部門	ISWL	1	0	0	0
	小計		42	47	47	41
	参加部門	部門コード	第67回	第68回	第69回	第70回
府外局	マルチA部門	OA	17	19	13	10
	マルチB部門	OB	25	25	23	23
	マルチC部門	OC	6	4	2	1
	マルチオペ部門	OM	0	1	3	2
	1.9MHz部門	O19	7	8	8	8
	3.5MHz部門	O35	25	22	22	27
	7MHz部門	O7	77	76	72	57
	14MHz部門	O14	2	2	5	3
	21MHz部門	O21	2	2	7	1
	28MHz部門	O28	3	5	1	3
	50MHz部門	O50	5	4	3	1
	144MHz部門	O144	8	7	9	2
	430MHz部門	O430	4	6	3	5
	1200MHz部門	O1200	1	3	4	1
	SWL部門	OSWL	6	4	5	5
	小計		188	188	180	149
他	チェックログ他		13	4	5	5
合計			243	239	232	195





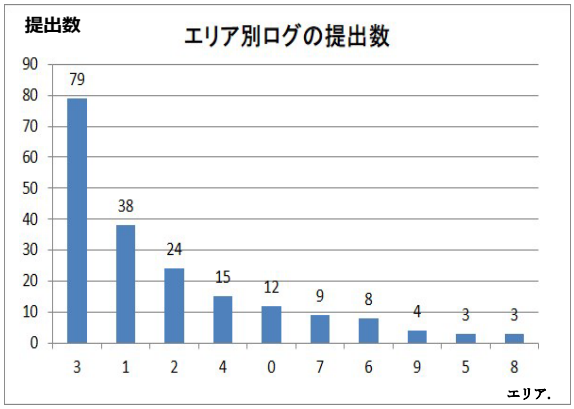


ログ提出方法の種別は以下の通りです。
紙ログから電子ログへの移行がほぼ完了し、残り 10%弱となりました。
京都コンテストは紙でのログ・サマリーも受け付けますが、審査効率化のため、極力、電子データでのご提出にご協力をお願いします。

	第67回	第68回	第69回	第70回
電子ログ提出者	213	209	212	176
紙ログ提出者	30	30	20	19
合計	243	239	232	195

3. エリア別ログ提出数の詳細

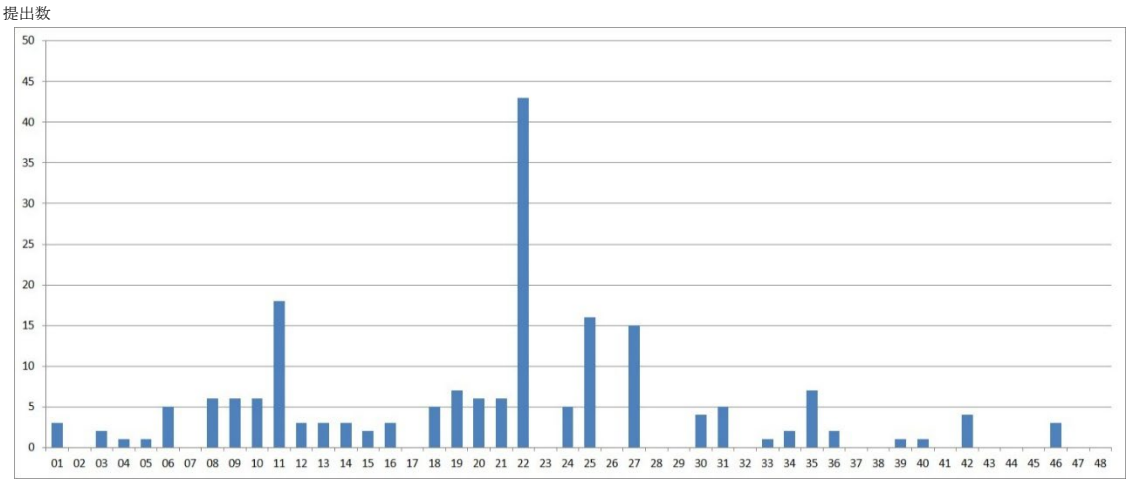
エリア別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。3 エリアを除くと、例年通り、1エリア、2エリア、4エリア、次に0エリアの提出局が多くなっています。上位の1、2エリアは人口の多さからか、参加局数は安定した順位です。今回は、0 エリアが 12 ログとなり、6 エリア及び 7 エリアを上回りました。また、8 エリアは前回から 5 ログ減少して 3 ログとなり、5 エリアと並んで最少となりました。10 ログ以上の提出があったエリアは、前回の 7 エリアから 5 エリアに減少しています。10局以上となったエリアは、10エリア中5エリアとなり前年度から 2 エリア減っています。



4. 都道府県別ログ提出数の詳細

都道府県別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。

府内局を除くと、1 エリアの神奈川と、V/UHF 帯の交信機会が多い関西近県の大阪、兵庫、奈良からの提出が多くなっています。一方、昨年と同じく和歌山からの提出がなく、今回は滋賀からの提出もありませんでした。1 エリアでは、神奈川に次いで東京、埼玉、千葉、2 エリアでは岐阜、愛知、三重、静岡、4 エリアでは広島、岡山、鳥取、6 エリアでは長崎、福岡からの提出が多くなっています。各局ありがとうございます。

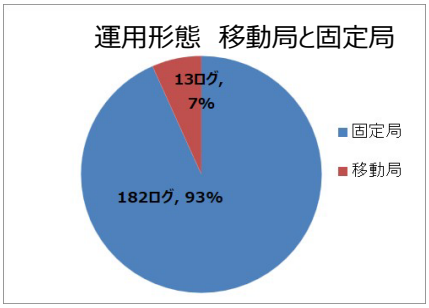


5. 運用形態について

運用形態は、固定局が 182 局で全体の 93%、移動局が 13 局で 7%となりました。前回と比較すると、固定局は 25 局減、移動局は 11 局減となっています。

特に移動局は 24 局から 13 局へ約 46%減少しており、構成比も 10%から 7%に低下しました。今回は積雪の影響により移動運用を断念したとのコメントも複数あり、厳しい気象条件が移動局の減少に影響した可能性があります。

山岳移動等される方は、天候に留意し、遭難等、事故のないようにご留意ください。



6. 入賞者のログ分析

＜府内局＞

(1)ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペマルチバンドA部門	JL3JRY/3		453	536	222	190	32	118,992
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	2	4	4	2	2	
		3.5	79	124	52	42	10	
		7	144	184	56	48	8	
		14	28	42	28	22	6	
		21	15	31	18	13	5	
		28	17	38	23	16	7	
		50	16	33	21	14	7	
		144	30	48	19	13	6	
		430	25	42	20	16	4	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペマルチバンドB部門	JF3KQA		291	348	129	106	23	44,892
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		3.5	102	119	49	41	8	
		7	163	185	60	51	9	
		50	26	44	20	14	6	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペマルチバンドC部門	JN3RAZ/3		108	164	74	57	17	12,136
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		50	26	44	22	15	7	
		144	43	61	25	19	6	
		430	28	41	15	13	2	
		1200	11	18	12	10	2	

参加部門	CALL	バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペ1.9MHz部門	JH3QNH	1.9	47	54	25	23	2	1,350
府内局シングルオペ3.5MHz部門	JF3NDW	3.5	117	138	57	47	10	7,866
府内局シングルオペ7MHz部門	JR3FOS	7	152	177	58	50	8	10,266
府内局シングルオペ14MHz部門								0
府内局シングルオペ21MHz部門	JF3LGC	21	24	37	19	15	4	703
府内局シングルオペ28MHz部門	JF3LGC	28	25	39	19	14	5	741
府内局シングルオペ50MHz部門	JH3MKP	50	35	60	23	15	8	1,380
府内局シングルオペ144MHz部門	JF3SGG	144	37	53	23	17	6	1,219
府内局シングルオペ430MHz部門	JG3QBJ	430	26	40	18	14	4	720
府内局シングルオペ1200MHz部門	JF3SGG	1200	16	24	13	10	3	312

※上記内容はコンピュータで得点、マルチを計算したもので、マルチの申請漏れや過剰申告などを訂正して記載しています。そのため提出されたマルチ、得点と異なる場合があります。コンテスト結果(順位)等が変化しない場合は、得点の訂正等は行っておりません。

（2）第一マルチ詳細

今回府内局の各部門入賞者のログについて、地域マルチを分析したものです。どのバンドでどこのエリアとQSOしているかが分かります。マルチマップは列が地域で、入賞者がバンドごとに獲得したマルチの地域を*で示しました。

府内／府外	周波数帯	地域マルチ / CALL	1 福知山市 C02	2 舞鶴市 C03	3 綾部市 C04	4 宇治市 C05	5 宮津市 C06	6 亀岡市 C07	7 城陽市 C08	8 長岡京市 C09	9 向日市 C10	10 八幡市 C11	11 京田辺市 C12	12 京丹後市 C13	13 南丹市 C14	14 木津川市 C15	15 乙訓郡大山崎町 G03A	16 久世郡久御山町 G06A	17 相楽郡笠置町 G08A	18 相楽郡精華町 G08D	19 相楽郡南山城村 G08E	20 相楽郡和束町 G08G	21 綴喜郡井手町 G10A	22 綴喜郡宇治田原町 G10B	23 船井郡京丹波町 G12G	24 与謝郡伊根町 G14D	25 与謝郡与謝野町 G14E	26 北区 W01	27 上京区 W02	28 左京区 W03	29 中京区 W04	30 東山区 W05	31 下京区 W06	32 南区 W07	33 右京区 W08	34 伏見区 W09	35 山科区 W10	36 西京区 W11	37 宗谷 SY	38 留萌 RM	39 上川 KK	40 オホーツク OH	41 空知 SC	42 石狩 IS	43 根室 NM	44 後志 SB	45 十勝 TC	46 釧路 KR	47 日高 HD	48 胆振 IR	49 檜山 HY	50 渡島 OM
府内局	1.9	JL3JRY/3	*							*						*																	*	*													
		JH3QNH	*																		*	*												*	*	*												
	3.5	JL3JRY/3	*		*										*		*				*							*		*				*														
		JF3KQA	*		*												*	*			*	*							*		*						*	*										
		JF3NDW			*												*	*			*	*							*		*				*	*												
	7	JL3JRY/3				*						*				*	*												*		*				*												
		JF3KQA				*	*			*	*			*		*	*	*				*							*	*	*				*	*	*										
		JR3FOS			*	*				*	*			*		*	*	*				*						*	*		*				*	*	*										
	14	JL3JRY/3															*													*					*												
	21	JL3JRY/3				*				*																				*					*		*										
		JF3LGC									*						*						*						*		*				*	*	*										
	28	JL3JRY/3																													*					*												
		JF3LGC			*					*	*						*												*	*	*				*		*										
	50	JL3JRY/3									*						*	*	*		*									*					*	*	*										
		JF3KQA									*						*	*	*				*							*	*					*	*	*										
		JN3RAZ/3							*	*	*						*													*	*					*	*											
		JH3MKP									*						*	*	*		*		*							*	*					*	*											
	144	JL3JRY/3											*						*			*								*					*												
		JN3RAZ/3				*				*	*		*				*					*	*							*					*		*	*	*								
		JF3SGG				*					*	*					*					*	*							*					*		*	*									
	430	JN3RAZ/3							*	*	*						*							*						*					*	*											
		JG3QBJ								*	*						*						*	*											*	*	*	*	*								
	1200	JL3JRY/3								*			*					*												*					*		*										
		JN3RAZ/3								*			*										*							*					*		*										
		JF3SGG														*							*							*					*		*										
集計			4	0	5	6	1	0	2	11	12	2	4	3	1	13	12	12	0	3	8	14	2	0	0	0	2	17	5	19	0	0	23	13	22	5	16	4	0	0	0	0	9	0	2	7	0	0	2	0	0

府内／府外	周波数帯	地域マルチ / CALL	51 青森 AM	52 岩手 IT	53 秋田 AT	54 山形 YM	55 宮城 MG	56 福島 FS	57 新潟 NI	58 長野 NN	59 東京 TK	60 神奈川 KN	61 千葉 CB	62 埼玉 ST	63 茨城 IB	64 栃木 TG	65 群馬 GM	66 山梨 YN	67 静岡 SO	68 岐阜 GF	69 愛知 AC	70 三重 ME	71 滋賀 SI	72 奈良 NR	73 大阪 OS	74 和歌山 WK	75 兵庫 HG	76 富山 TY	77 福井 FI	78 石川 IK	79 岡山 OY	80 島根 SN	81 山口 YG	82 鳥取 TT	83 広島 HS	84 香川 KA	85 徳島 TS	86 愛媛 EH	87 高知 KC	88 福岡 FO	89 佐賀 SG	90 長崎 NS	91 熊本 KM	92 大分 OT	93 宮崎 MZ	94 鹿児島 KG	95 沖縄 ON	96 小笠原 OG	総計
府内局	1.9	JL3JRY/3					*	*		*	*	*	*		*		*		*	*	*	*		*	*	*				*	*	*		*		*										34
		JH3QNH					*			*		*	*		*				*	*	*	*				*	*				*	*			*	*											23
	3.5	JL3JRY/3		*	*		*	*	*	*	*	*	*				*		*	*	*	*		*	*		*				*	*	*	*	*			*	*	*				*			39
		JF3KQA		*	*		*		*	*	*	*	*		*		*		*	*	*	*		*	*		*				*	*	*		*		*		*				*			41
		JF3NDW		*	*		*	*	*	*	*	*	*				*		*	*	*	*		*	*		*	*			*	*	*	*	*			*	*	*				*			47
	7	JL3JRY/3	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*		*	*	*	*		*	*		*		*	*	*	*	*						*	*	*	*	*	*	*			44
		JF3KQA					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*		*	*	*	*		*	*		*	*			*	*	*		*		*		*	*	*		*	*	*			51
		JR3FOS					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*		*	*	*	*	*	*	*		*		*	*	*	*	*						*	*	*	*	*	*	*			50
	14	JL3JRY/3		*						*			*							*	*				*		*								*				*	*							16
	21	JL3JRY/3																		*	*				*														*	*							14
		JF3LGC								*			*							*	*					*																					15
	28	JL3JRY/3								*										*	*				*		*																				11
		JF3LGC								*										*	*					*																					14
	50	JL3JRY/3																		*	*				*		*																					14
		JF3KQA																		*						*																					14
		JN3RAZ/3																								*																					15
		JH3MKP																								*																					15
	144	JL3JRY/3																			*					*																					10
		JN3RAZ/3																			*	*				*																					19
		JF3SGG																					*			*																					17
	430	JN3RAZ/3																								*																					13
		JG3QBJ																								*																					14
	1200	JL3JRY/3																								*																					8
		JN3RAZ/3																								*																					10
		JF3SGG																								*																					10
集計			1	4	3	1	8	6	6	12	7	8	10	4	8	3	7	0	8	13	17	11	2	18	25	2	24	2	2	8	8	2	5	8	11	6	0	4	0	6	5	8	2	3	3	6	0	0	558

※府内入賞局の方が QSO できていない地域マルチ

70 回　舞鶴市、亀岡市、相楽郡笠置町、綴喜郡宇治田原町、船井郡京丹波町、与謝郡伊根町、中京区、東山区、宗谷、留萌、上川、オホーツク、空知、根室、釧路、日高、檜山、渡島、山梨、徳島、高知、沖縄、小笠原

69 回　舞鶴市、城陽市、南丹市、相楽郡笠置町、綴喜郡井手町、綴喜郡宇治田原町、船井郡京丹波町、与謝郡伊根町、宗谷、留萌、上川、根室、後志、日高、檜山、福井、愛媛、宮崎、沖縄、小笠原

68 回　舞鶴市、宮津市、上京区、中京区、東山区、留萌、オホーツク、根室、後志、釧路、日高、胆振、渡島、山梨、沖縄、小笠原

67 回　舞鶴市、南丹市、上川、オホーツク、空知、根室、後志、釧路、日高、檜山、胆振、渡島、青森、山梨、高知、宮崎、沖縄

66 回　舞鶴市、綾部市、宮津市、中京区、東山区、伏見区、上川、オホーツク、空知、後志、釧路、日高、胆振、渡島、大分、沖縄、小笠原

65 回　綾部市、宮津市、上川、オホーツク、空知、釧路、日高、胆振、渡島、沖縄、小笠原

64 回　舞鶴市、綾部市、宮津市、中京区、宗谷、留萌、根室、日高、檜山、渡島、山梨

63 回　宗谷、留萌、根室、日高、檜山、徳島

62 回　福知山市、舞鶴市、宇治市、宮津市、向日市、京田辺市、船井郡、宗谷、上川、根室、檜山、渡島、山梨、沖縄

61 回　舞鶴市、綾部市、船井郡、中京区、宗谷、留萌、根室、後志、十勝、胆振、渡島、小笠原

昨年の府内局の入賞者が QSO できていないマルチは舞鶴市、城陽市、南丹市、相楽郡笠置町、綴喜郡井手町、綴喜郡宇治田原町、船井郡京丹波町、与謝郡伊根町、宗谷、留萌、上川、根室、後志、日高、檜山、福井、愛媛、宮崎、沖縄、小笠原と 20 マルチでした。

今年は、京都府内では、舞鶴市、亀岡市の 2 市、笠置町、宇治田原町、京丹波町、伊根町の 4 町、中京区、東山区の 2 区が未交信となりました。府外は 8 エリアの宗谷、留萌、上川、オホーツク、空知、根室、釧路、日高、檜山、渡島の 10 マルチ、その他は山梨、徳島、高知、沖縄、小笠原の 5 マルチで合計 23 マルチが、未交信エリアでした。府内未交信マルチ数は変わっていないものの、対象地域が入れ替わり、北海道の未交信が 7 から 10 へ増えたことが、全体の未交信マルチ増加の主因と整理できます。

府内入賞局以外のログも確認しましたが、上記の京都府内 8 地域については、電子ログ提出局の全ログにも交信記録がありませんでした。府外マルチでは高知の JE5EUT 局との交信が確認されましたが、それ以外の未交信マルチについては、電子ログ提出局の全ログにも交信記録がありませんでした。

来年は乗り込み組の方も含め京都府内の各局は全市区町村からの QRV よろしくお願い申し上げます。来年参加される皆さんは上記のQRVの可能性が少ない地域が聞こえていましたら、確実にマルチ獲得できるように頑張ってください。

＜府外局＞
(3)ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JE3VRJ		106	106	110	71	39	11,660
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	
		1.9	4	4	3	2	1	
		3.5	19	19	19	12	7	
		7	21	21	20	12	8	
		14	6	6	6	4	2	
		21	6	6	7	5	2	
		28	7	7	7	4	3	
		50	14	14	15	10	5	
		144	14	14	15	9	6	
		430	12	12	14	10	4	
		1200	3	3	4	3	1	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JG1CFO		54	54	51	32	19	2,754
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	
		1.9	9	9	9	6	3	
		3.5	21	21	19	12	7	
		7	24	24	23	14	9	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JR2AWS		48	48	48	30	18	2,304
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	
		3.5	21	21	19	12	7	
		7	21	21	21	13	8	
		21	6	6	8	5	3	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	合計
府外局シングルオペマルチバンドC部門	JA3PYH/3		48	48	57	39	18	2,736
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	
		50	16	16	19	12	7	
		144	15	15	19	12	7	
		430	12	12	13	10	3	
		1200	5	5	6	5	1	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	合計
府外局マルチオペマルチバンド部門	JJ1ZXE/2		16	15	17	11	6	255
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	
		1.9	2	2	3	2	1	
		3.5	14	13	14	9	5	

参加部門	CALL	バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	合計
府外局シングルオペシングル1.9MHz部門	JR2DOL	1.9	7	10	10	7	3	100
府外局シングルオペシングル3.5MHz部門	JR6CSY	3.5	18	25	21	13	8	525
府外局シングルオペシングル3.5MHz部門	JG2CNZ	3.5	20	20	21	13	8	420
府外局シングルオペシングル7MHz部門	JS2GYN	7	28	28	26	16	10	728
府外局シングルオペシングル7MHz部門	JR6CSY	7	28	27	25	15	10	675
府外局シングルオペシングル7MHz部門	JK2BAP	7	23	23	21	14	7	483
府外局シングルオペシングル14MHz部門	JK8PBO	14	8	8	9	6	3	72
府外局シングルオペシングル21MHz部門	JR3AAZ	21	9	9	8	5	3	72
府外局シングルオペシングル28MHz部門	JR3AAZ	28	10	10	7	5	2	70
府外局シングルオペシングル50MHz部門								0
府外局シングルオペシングル144MHz部門	JR3OWV	144	10	10	11	8	3	110
府外局シングルオペシングル430MHz部門	JQ3BPQ/3	430	12	12	12	10	2	144
府外局シングルオペシングル1200MHz部門	JF3XTY	1200	4	4	5	4	1	20

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	合計
府外局SWLﾏﾙﾁ部門	JA0JHQ		47	47	47	29	18	2,209
			（内訳）					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ１	マルチ２	
		1.9	9	9	10	6	4	90
		3.5	19	19	19	12	7	361
		7	19	19	18	11	7	342

※上記内容はコンピュータで得点、マルチを計算したもので、提出された書類と異なる場合があります。赤文字はコンテスト審査の際に、提出されたログの内容をチェックし、主催者側で修正を加えたものです。

(4)第一マルチ詳細

府内局同様、府外局入賞者のログについて、地域マルチを分析したものです。前回、府外入賞局が交信できなかった京都府内マルチは 9 マルチでしたが、今回は 8 マルチとなり、1 マルチ減少しました。前回未交信であった城陽市、南丹市、井手町とは交信できた一方、新たに亀岡市と中京区が未交信となりました。

舞鶴市、笠置町、宇治田原町、京丹波町、伊根町、東山区は 2 年連続で未交信となっています。また、上記 8 地域については、府外入賞局以外を含む電子ログ提出局の全ログにも QSO の記録がありませんでした。入賞を目指す府外局にとって、これらの地域は重要な希少マルチです。主催者としても、該当地域からの参加促進や、府内局による移動運用を呼びかけることが今後の課題です。

府内／府外	周波数帯	地域マルチ / CALL	1 福知山市 C02	2 舞鶴市 C03	3 綾部市 C04	4 宇治市 C05	5 宮津市 C06	6 亀岡市 C07	7 城陽市 C08	8 長岡京市 C09	9 向日市 C10	10 八幡市 C11	11 京田辺市 C12	12 京丹後市 C13	13 南丹市 C14	14 木津川市 C15	15 乙訓郡大山崎町 G03A	16 久世郡久御山町 G06A	17 相楽郡笠置町 G08A	18 相楽郡精華町 G08D	19 相楽郡南山城村 G08E	20 相楽郡和束町 G08G	21 綴喜郡井手町 G10A	22 綴喜郡宇治田原町 G10B	23 船井郡京丹波町 G12G	24 与謝郡伊根町 G14D	25 与謝郡与謝野町 G14E	26 北区 W01	27 上京区 W02	28 左京区 W03	29 中京区 W04	30 東山区 W05	31 下京区 W06	32 南区 W07	33 右京区 W08	34 伏見区 W09	35 山科区 W10	36 西京区 W11	総計
府外	1.9	JE3VRJ																				*											*					2
		JG1CFO	*																			*					*					*	*	*				6
		JJ1ZXE/2																				*											*					2
		JR2DOL	*																			*					*					*	*			*		7
		JA0JHQ	*																		*	*					*					*	*					6
	3.5	JE3VRJ	*		*									*			*				*	*						*		*			*	*	*		*		12
		JG1CFO	*		*									*			*				*	*						*		*			*	*	*		*		12
		JR2AWS	*		*									*			*				*	*						*		*			*	*	*		*		12
		JJ1ZXE/2															*				*	*						*		*			*	*	*		*		9
		JR6CSY	*		*									*	*		*				*	*						*		*			*	*			*	*	14
		JG2CNZ	*		*									*			*				*	*						*		*			*	*	*		*	*	13
		JA0JHQ	*		*									*			*				*	*						*		*			*	*	*		*		12
	7	JE3VRJ			*						*	*		*		*		*					*							*			*				*		12
		JG1CFO			*						*			*		*	*	*					*				*			*			*	*	*		*		14
		JR2AWS			*	*								*		*	*						*				*						*				*		13
		JR6CSY			*	*					*			*		*	*	*			*	*	*					*		*			*	*	*		*		15
		JS2GYN			*		*				*			*		*	*	*					*				*	*	*	*			*	*	*		*		16
		JK2BAP			*	*					*	*		*		*	*	*					*							*			*	*	*		*		14
		JA0JHQ			*						*			*		*	*	*					*							*			*		*		*		11
	14	JE3VRJ															*						*							*							*		4
		JK8PBO															*						*							*			*				*		6
	21	JE3VRJ									*						*						*												*		*		5
		JR2AWS															*						*							*			*				*		5
		JR3AAZ															*						*							*			*				*		5
	28	JE3VRJ																					*							*			*				*		4
		JR3AAZ			*												*						*							*							*		5
	50	JE3VRJ									*					*	*	*					*							*			*	*	*		*		10
		JA3PYH/3							*		*					*		*		*			*						*				*	*	*		*		12
	144	JE3VRJ									*		*					*					*					*		*			*		*	*		*	9
		JA3PYH/3				*					*		*					*				*	*					*		*			*		*	*	*		12
		JR3OWV									*		*			*		*					*							*					*	*			8
		JE3VRJ									*					*		*					*	*						*			*	*	*	*			10
	430	JA3PYH/3								*						*		*					*	*						*			*	*	*	*			10
		JQ3BPQ/3								*	*					*							*	*						*			*	*	*	*			10
		JE3VRJ											*					*												*									3
	1200	JA3PYH/3											*			*		*					*														*		5
		JF3XTY											*			*		*					*																4
集計			9	0	14	4	1	0	1	2	15	2	6	13	1	15	20	17	0	1	10	35	3	0	0	0	6	11	4	29	0	0	28	21	26	6	26	3	329

※府外入賞局の方が QSO できていない京都府内マルチ

70 回　舞鶴市、亀岡市、相楽郡笠置町、綴喜郡宇治田原町、船井郡京丹波町、与謝郡伊根町、中京区、東山区
69 回　舞鶴市、城陽市、南丹市、相楽郡笠置町、綴喜郡井手町、綴喜郡宇治田原町、船井郡京丹波町、
　　与謝郡伊根町、東山区
68 回　舞鶴市、宮津市、与謝郡、東山区、伏見区
67 回　南丹市
66 回　舞鶴市、宮津市、中京区
65 回　舞鶴市、綾部市、宮津市、与謝郡
64 回　綾部市、宮津市、城陽市、中京区
63 回　舞鶴市、南丹市、上京区、山科区
62 回　福知山市、宇治市、宮津市、向日市、京田辺市、久世郡、船井郡、与謝郡、南区、伏見区、山科区
61 回　福知山市、綾部市、向日市、南丹市、久世郡、船井郡、山科区

7. 過去の入賞者の得点推移

第 60 回(2016 年)から第 70 回(2026 年)までの各部門第 1 位の得点の推移を今回まとめてみました。次年度以降の目標値としてご活用ください。

(1)府内入賞局の得点表及び推移グラフ

	第60回 (2016年)	第61回 (2017年)	第62回 (2018年)	第63回 (2019年)	第64回 (2020年)	第65回 (2021年)	第66回 (2022年)	第67回 (2023年)	第68回 (2024年)	第69回 (2025年)	第70回 (2026年)	平均得点
IA	202,019 JI3JWV	195,160 JR2MIO/3	97,240 JR2MIO/3	161,190 JL3JRY/3	168,210 JL3JRY/3	148,736 JL3JRY/3	151,320 JF3PLF	229,313 JR2MIO/3	71,630 JF3KQA	131,586 JG3QBJ	118,992 JL3JRY/3	152,309
IB	59,432 JK3HFN/3	56,794 JK3HFN/3	31,250 JJ2DWL/3	43,920 JK3HFN/3	41,814 JK3HFN/3	61,659 JF3PLF	56,323 JK3HFN/3	50,920 JK3HFN/3	37,515 JF3NDW	24,745 JA3UWB	44,892 JF3KQA	46,297
IC	20,916 JA9XAT/3	3,741 JF3LEO	- -	7,336 JP3KPJ/3	19,760 JR1UJX/3	17,922 JR1UJX/3	1,525 JM3GVH/3	20,286 JF3SFK	3,950 JQ3ICB	17,756 JN3RAZ/3	12,136 JN3RAZ/3	12,533
IM	1,624 JA3YOF	135,024 JA3YQD	46,315 JA3YQD	117,789 JA3YQD	26,208 JK3YXR	53,578 JK3YXR/3	8,750 JK3YXR/3	145,152 JA3YQD	129,516 JA3YQD	157,000 JA3YQD	- -	82,096
I19	2,800 JH4PUL/3	- -	1,428 JF3PGW	2,294 JL3RNZ/3	2,405 JH3QNH	1,350 JF3PGW	1,914 JH3QNH	1,080 JH3MKP	285 JH3TXR	1,066 JL3JRY/3	1,350 JH3QNH	1,597
I35	6,820 JF3DOK	7,467 JK3LZI	3,354 JK3LZI	5,936 JH3QNH	7,316 JH3QNH	6,670 JK3LZI	6,903 JK3LZI	4,998 JF3NDW	5,488 JK3LZI	4,628 JK3LZI	7,866 JF3NDW	6,131
I7	12,660 JP2XYT/3	12,090 JP1LJH/3	3,680 JS3OSI	8,845 JF3DOK	7,056 JF3DOK	14,338 JN3RAZ/3	13,260 JF3LGC	12,328 JA3QOS	7,752 JG3SVP/3	11,180 JR3FOS	10,266 JR3FOS	10,314
I14	216 JN3XEZ	1,400 JA3QOS	- -	1,118 JA3QOS	630 JA3QOS	1,026 JI6DUE/3	1,350 JA3QOS	1,134 JA3QOS	1,170 JA3QOS	1,248 JA3QOS	- -	1,032
I21	- -	646 JI6DUE/3	432 JL3YGS/3	722 JA3QOS	880 JI6DUE/3	1,032 JI6DUE/3	1,584 JA3QOS	1,075 JI6DUE/3	- -	984 JF3LGC	703 JF3LGC	895
I28	330 JN3XEZ	1,704 JI3MCM	48 JH4JAE/3	1,034 JL3YGS/3	231 JN3XEZ	204 JF3LGC	432 JH4RAL/3	1,404 JI6DUE/3	779 JA3QOS	1,674 JA3QOS	741 JF3LGC	780
I50	2,752 JS3UAB/3	464 JJ3RDH	544 JH3FYC/3	2,204 JH4RAL/3	2,106 JI6DUE/3	1,950 JH3FYC/3	1,624 JN3RAZ/3	2,210 JN3RAZ/3	1,682 JQ3BPQ/3	- -	1,380 JH3MKP	1,692
I144	3,040 JN3RAZ/3	1,917 JR3FOS	1,140 JH3QNH	1,679 JN3RAZ/3	2,346 JN3RAZ/3	3,100 JN3RAZ/3	2,314 JN3RAZ/3	4,836 JN3RAZ/3	2,465 JN3RAZ/3	1,742 JF3SGG	1,219 JF3SGG	2,345
I430	2,950 JP3LWI/3	1,311 JI6DUE/3	987 JL3YGS/3	1,380 JF3LCH/3	1,080 JQ3PHH/3	3,040 JQ3BPQ/3	780 JF3SFK	1,475 JP3KPJ/3	1,690 JN3RAZ/3	950 JP3KPJ/3	720 JG3QBJ	1,488
I1200	- -	54 JP2XYT/3	54 JN1GYM/3	252 JF3LCH/3	384 JL3SVF/3	18 JF3LCH/3	30 JQ3CEU	- -	551 JQ3BHL	442 JF3SGG	312 JF3SGG	233
ISWL	- -	- -	- -	- -	120 JA9-3191/3	- -	1 3191/3	2 3191/3	- -	- -	- -	41

※1　ニューカマー係数　2.5
※2　ニューカマー係数　1.5
※3　ニューカマー係数　1.2

昨年はIA部門はJG3QBJが1位でしたが、今年は、JL3JRY/3が1位となりました。前年より約1万3千点減少しましたが、依然として10万点を超えています。2位のJA3UWBとの差は83,000ポイント弱の点差となりました。

またIB部門はJF3KQAが1位となり、昨年1位のJA3UWBに比べて大幅に上昇しています。2位はJH3TXRで1位のJF3KQAとの差は、約20,000ポイントの点差となっています。

IC部門は、昨年に引き続き今年度もJN3RAZ/3が首位となりました。今年は、JP3KPJ/3もIC部門にエントリーし、久しぶりの複数局が参加された部門となりました。

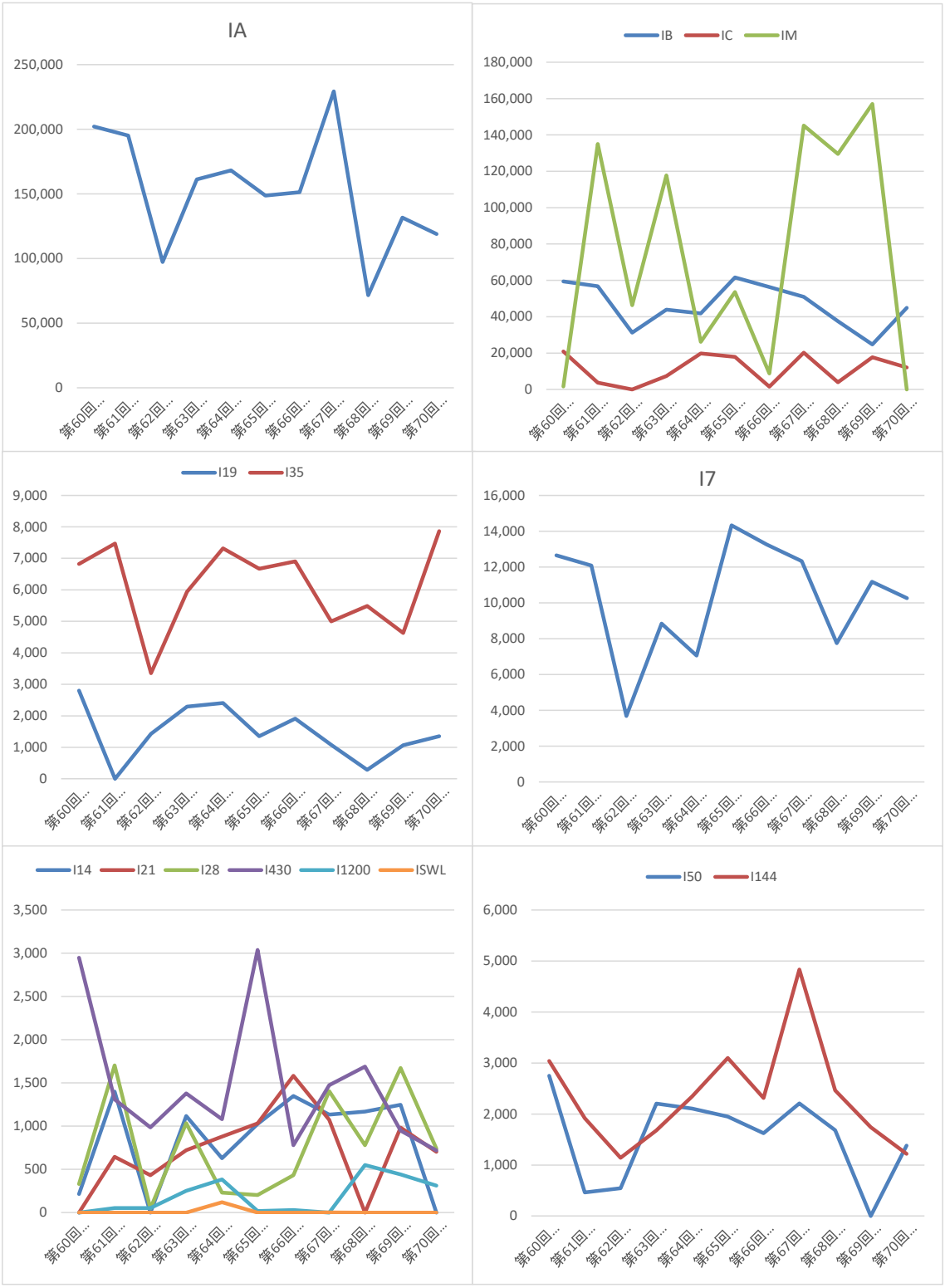
IM部門は前年優勝得点が157,000点だったのに対し、今回は参加局がありませんでした。

今回、1位と2位が特に僅差となった府内局の部門は430MHz部門でした。1位のJG3QBJ局が720点、2位のJO3TSG/3局が688点で、その差は32点でした。

府内局では、3.5MHz部門が好調だった一方、V/UHF部門の優勝得点は全般に低下しています。雪による移動局減少や、府内参加局減少の影響が考えられます。

来年も入賞を目指して、本レビューを参考に参加する部門の選定をお願いします。各局、頑張ってください。

＜各部門の得点の変化＞


IA
250,000
200,000
150,000
100,000
50,000
0
IB
IC
IM
180,000
160,000
140,000
120,000
100,000
80,000
60,000
40,000
20,000
0
I19
I35
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
I7
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
I14
I21
I28
I430
I1200
ISWL
3,500
3,000
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
I50
I144
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
第60回...
第61回...
第62回...
第63回...
第64回...
第65回...
第66回...
第67回...
第68回...
第69回...
第70回...

(2)府外入賞局の得点表及び推移グラフ

	第60回 (2016年)	第61回 (2017年)	第62回 (2018年)	第63回 (2019年)	第64回 (2020年)	第65回 (2021年)	第66回 (2022年)	第67回 (2023年)	第68回 (2024年)	第69回 (2025年)	第70回 (2026年)	平均得点
0A	53,650 JA3RSJ	16,506 JE3VRJ	5,229 JA3GJQ	10,120 JE3VRJ	14,224 JE3VRJ	16,416 JE3VRJ	17,818 JE3VRJ	47,058 JE3VRJ	18,250 JE3VRJ	21,888 JE3VRJ	11,660 JE3VRJ	21,165
0B	7,260 JR2AWS	2,295 JA3HZR	1,394 JG1CFO	2,784 JE8KGH	2,610 JG1CFO	2,820 JG1CFO	4,161 JG1CFO	7,326 JA4MSM	2,288 JR2AWS	3,780 JA4MSM	2,754 JG1CFO	3,588
0C	1,568 JA3IAS	420 JR3CBX	304 JA7LLL	56 JA3KYS	2,200 JR3EDI	238 JH4PUL/3	1,638 JA3PYH/3	9,570 JA3PYH/3	3,648 JA3PYH/3	4,480 JA3PYH/3	2,736 JA3PYH/3	2,442
0M	17,390 JJ2YKZ	910 JA2YGP	8 JA2YGP	999 JA2YGP	667 JA2YGP	360 JA2YGP	1,924 JI4WHS	－ －	176 JJ1ZXE/2	4,307 JJ2YXP/2	255 JJ1ZXE/2	2,700
019	300 JA4GWE	81 JA6GCE	64 JA0DVE	56 JR1MEG/1	143 JR2AWS	64 JR2MIO/2	132 JR2MIO/2	168 JA4FPW	49 JA4FPW	90 JA4FPW	100 JR2DOL	113
035	1,056 JHONEC	255 JH4FUF	252 JE3VRJ	221 JR1MEG/1	500 JR6CSY	456 JR2MIO/2	567 JA4MSM	980 JH4FUF	266 JH4FUF	418 JR6CSY	525 JR6CSY	500
07	1,272 JG2MIZ	506 JR6CSY	350 JJ1HFX	525 JM6EKY	624 JR6CSY	540 JR6CSY	594 JA4MSM	1,333 JH4FUF	729 JS2GYN	1,080 JS2GYN	728 JS2GYN	753
014	210 JK8PBO	90 JK3NSD	2 JJ5LLP	24 JA1AFR	4 JA3OEA	60 JA2FSM	204 JK8PBO	576 JK8PBO	88 JM8LND	420 JK8PBO	72 JK8PBO	159
021	4 JH3DMQ	121 JR3AAZ	40 JR3AAZ	96 JR3AAZ	108 JE2HXL/2	140 JR3AAZ	104 JR3AAZ	135 JR3AAZ	20 JM8LND	255 JR3AAZ	72 JR3AAZ	100
028	99 JR3AAZ	121 JR3AAZ	48 JR3AAZ	117 JR3AAZ	90 JR3AAZ	120 JR3AAZ	70 JR3AAZ	160 JR3AAZ	120 JR3AAZ	289 JR3AAZ	70 JR3AAZ	119
050	324 JA3HZR	210 JG3WDN	108 JG3WDN	196 JG3WDN	304 JE2HXL/2	368 JA3WDL	266 JH3IDV	220 JA3RAZ	270 JO3DDD	192 JI3BSB/3	－ －	246
0144	768 JN3ANO	195 JN3ANO	60 JN3ANO	180 JN3ANO	121 JO3RUL	374 JA3WDL	240 JH3IDV	1,247 JA3MVP	288 JA3MVP	506 JA3MVP	110 JR3OWV	372
0430	450 JG3DOR/3	121 JA3CES	42 JH3DYD	234 JP3TXP	320 JF3LCH/3	378 JP3TXP/3	70 JA3IUB	338 JE5BNF/5	182 JR3OWV	110 JA3MVP	144 JQ3BPQ/3	217
01200	9 JA3XJT/3	4 JE2OTM/3	20 JA3IUB	38 JP3TXP	72 JF3LCH/3	132 JP3TXP/3	143 JL3TMH/3	18 JJ3QJI	12 JF3XTY	25 JF3XTY	20 JF3XTY	45
0SWL	3,239 JA4-37294	775 JA4-37294	4 JA7AMK/SWL	187 JA4-37294	187 JA8-6290	2,537 JA2-8673	3,300 JA0JHQ	8,085 JE2SJH	609 JA4-37294	5,135 JA0JHQ	2,209 JA0JHQ	2,388

※1　ニューカマー係数　2.5
※2　ニューカマー係数　1.5
※3　ニューカマー係数　1.2

今年も OA 部門の 1 位は JE3VRJ で、第 63 回から 8 年間連続で優勝しています。今年の 2 位は JF2FIU で 6,000 強のポイント差、3 位は JR0RBY で 2 位と 3 位との差は、3,800 ポイント弱になっています。

　また OB 部門は JG1CFO 局が 1 位となりました。JG1CFO 局の優勝は第 66 回以来 4 年ぶりです。2 位は昨年同様 JR2AWS が 2 位となりました。その差は、450 ポイントでした。QRV が少ない中 OB 部門は、昨年までは混戦で入賞局が定期的に入れ替わり固定化されていません。さて来年の 1 位はどなたが獲得するのでしょうか。

OC 部門は、5 年連続で、JA3PYH/3 が 1 位となりました。今年、同ポイントで最終 QSO 時刻による差で入賞を争った部門はありませんでした。

府外 50MHz 部門は、第 69 回には JI3BSB/3 局が 192 点で 1 位でしたが、第 70 回は参加局がありません。

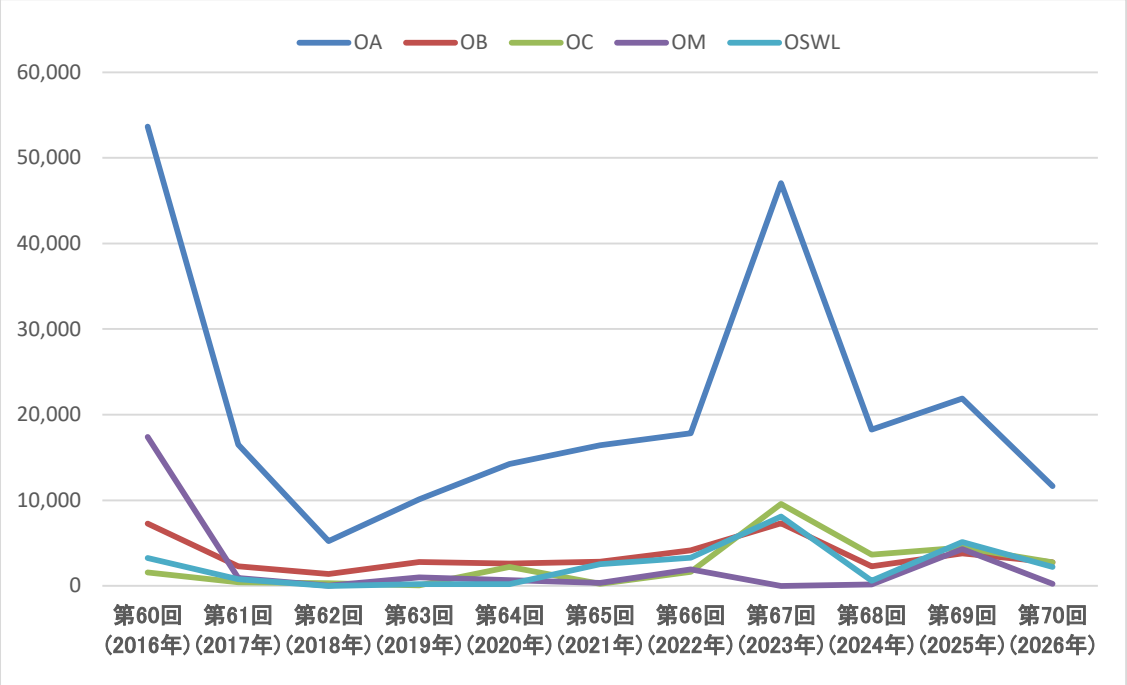
府内 50MHz 部門が 0 局から 4 局に回復したことと対照的です。

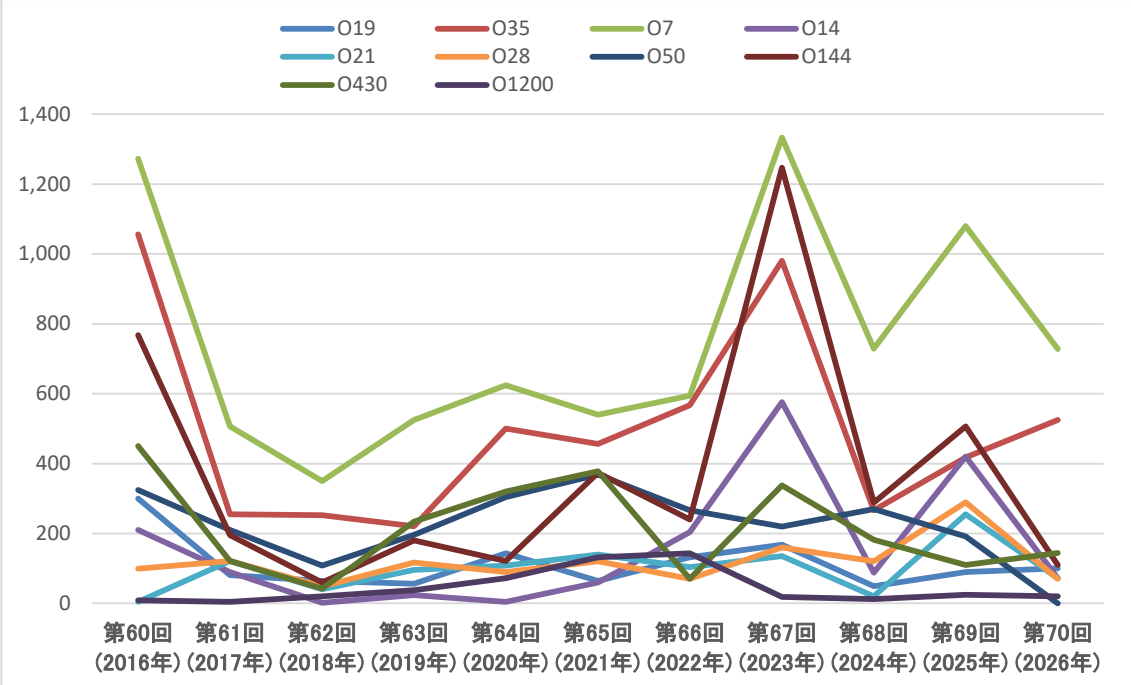
最も僅差となったのは 144MHz 部門で、1 位の JR3OWV 局が 110 ポイント、2 位の JI3WHR 局が 104 ポイント、その差は 6 ポイントでした。

昨年から Phone と CW の両方が、QSO ポイントとしてカウントができるようになり、各局の総ポイント数に、差が出たようです。

　京都府内局の参加局が少ない分、いかに早く府内局を見つけ、Phone、CW、両モードとも確実に QSO できるかが勝敗の分け目になります。来年もぜひ入賞目指して頑張ってください。

＜各部門の得点の変化＞


OA
OB
OC
OM
OSWL
60,000
50,000
40,000
30,000
20,000
10,000
0
第60回 (2016年)
第61回 (2017年)
第62回 (2018年)
第63回 (2019年)
第64回 (2020年)
第65回 (2021年)
第66回 (2022年)
第67回 (2023年)
第68回 (2024年)
第69回 (2025年)
第70回 (2026年)


O19
O35
O7
O14
O21
O28
O50
O144
O430
O1200
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0
第60回 (2016年)
第61回 (2017年)
第62回 (2018年)
第63回 (2019年)
第64回 (2020年)
第65回 (2021年)
第66回 (2022年)
第67回 (2023年)
第68回 (2024年)
第69回 (2025年)
第70回 (2026年)

8. ログ記入上の注意

せっかくログを提出して頂いても、失格になっては大変残念です。これまでで、一番多かった失格理由は、送信コンテストナンバーが正しく記載されていないことによるものでした。
以下、失格の事例です。ログ提出の際は、今一度、誤りがないかご確認ください。

1. 京都府内の市区町村、都府県・地域等の送信マルチが記載されていない。 599__HN
2. 京都府内の市区町村、都府県・地域等の送信マルチがナンバーになっている。 59925HN
3. 紙ログで RST が先頭の局のみ記載。最後の局まで記載されていない。

また、京都コンテストは、他のコンテストと異なり、1 つの局が複数の部門にエントリーすることが可能です。通常 JARL では最新版の提出ログをエントリー部門としています。 京都コンテストでは訂正やエントリー部門の変更で3部門以上のログを送信した場合は、最新の提出ログのコメント欄に必ず、自分のエントリーする部門を記載してください。どの部門にエントリーするか記載がない場合は、失格になる場合があります。

また、サマリーシートとログシートの整合性が取れていないログ提出が見られました。サマリーシートは、ログシートがサマリー(集計)されたシートと考えますので、サマリーシート、ログシートの内容が異なる場合、京都コンテストでは審査できません。

サマリーシートに記載されていないバンドの交信は、ログシートに記載しない、もしくは記載した場合は、コメント欄にはエントリー以外のログはチェックログであることを明示し、必ず得点は「0」、マルチ欄は空白で提出を行ってください。

(正しい記入例1:参加部門のみのサマリーシートとログシートで提出)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>

<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>

<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

:

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>

```
MM/DD HH:MM CallSign     Rst   Sent     Rst Rcv    Multi   P   MHz   Mode
-----------------------------------------------------------------------
02/02 20:33 JA4ABC/3     599 TKHT     599C11HK   C11     1    3.5 CW
02/02 20:40 JA3ABC       599 TKHT     599C09AH   C09     1    3.5 CW
02/02 20:44 JI3ABC/3     599 TKHT     599C09452 C09452 1    3.5 CW
                            :
02/02 20:51 JA3YAB       599 TKHT     599G08632 G08632 1    3.5 CW
```

</LOGSHEET>

(正しい記入例2:参加部門のみのサマリーシートとチェックログのハンドをコメントとして記入。ログシートは参加部門以外のバンドはポイントを 0 で提出)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>
<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>
<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>
:
<COMMENTS>7MHz はチェックログとして記載します。</COMMENTS>

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>
MM/DD HH:MM CallSign Rst Sent Rst Rcv Multi P MHz Mode

02/02 20:33 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK C11 1 3.5 CW
02/02 20:40 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH C09 1 3.5 CW
02/02 20:44 JI3ABC/3 599 TKHT 599C09452 C09452 1 3.5 CW
:
02/02 20:51 JA3YAB 599 TKHT 599G08A632 G08A632 1 3.5 CW
02/03 13:30 JA3YAB 599 TKHT 599G08A632 0 7 CW
02/03 13:34 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH 0 7 CW
02/03 13:40 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK 0 7 CW
02/03 15:00 JA3ABB/3 599 TKHT 599G08DTT 0 7 CW
:
</LOGSHEET>

（誤った記入例1：参加部門のみのサマリーシートだが、チェックログのハンドをコメントに未記入。ログシートは参加部門以外のバンドもポイントを1で提出）

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>
<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>
<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>
<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>
<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>
<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>
:
<COMMENTS></COMMENTS>
<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>
MM/DD HH:MM CallSign Rst Sent Rst Rcv Multi P MHz Mode

02/02 20:33 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK C11 1 3.5 CW
02/02 20:40 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH C09 1 3.5 CW

```
02/02 20:44 JI3ABC/3    599 TKHT    599C09452 C09452 1    3.5 CW
                          :
02/02 20:51 JA3YAB      599 TKHT    599G0A8632 G08A632 1    3.5 CW
02/03 13:30 JA3YAB      599 TKHT    599G08A632 G08A632 1      7 CW
02/03 13:34 JA3ABC      599 TKHT    599C09AH  C09     1       7 CW
02/03 13:40 JA4ABC/3    599 TKHT    599C11HK  C11     1       7 CW
;
02/03 15:00 JA3ABB/3    599 TKHT    599G08DTT  G08D     1      7 CW
</LOGSHEET>
```

コンテスト参戦記

― コンテスト参戦記編集にあたり ―

今年も京都コンテスト入賞者から「入賞の秘訣とコンテストを楽しめるノウハウ」を伺い、来年以降の京都コンテスト参加者に「入賞できる運用方法」としてご参考にしていただければと思い上位入賞者に寄稿のご協力をお願いしました。
寄稿頂いた局長様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

---------- 以下回答です。 ----------

■府内局シングルオペマルチバンドB部門 優勝 JF3KQA 柿本 正也 様

・コールサイン：JF3KQA

・使用機材

リグ：IC-726/FT-655/FT-817ND/IC-339

アンテナ：Dipole（80m/40m/20m/15m）、
LW＋ATU（160m）、2el HB9CV（6m）、
GP（2m・70cm）

パソコン：そのへんの Win11 ノート PC ＋
CtestWin

・なぜこの部門を選んだか

とにかく京都コンテストを賑わせようと、マルチバンドに参加することにしました。参加してみると、JRY/3 さんが各バンドで沢山交信されている様子で、マルチバンド A は勝ち目がなさそうだったので、マルチバンド B にログ提出することにしました。

・獲得目標

マルチバンド A で 10 万点越え、マルチバンド B では 4 万点越えの優勝圏内。

・改善，強化点

24 年からの改善点、強化点は特になし。相変わらずの HF オールバンドワイヤーアンテナ。

・準備、およびコンテスト当時の行動

ワイヤーアンテナの再展開ぐらい。

・スタートから終了まで

バンドごとに時間帯が分かれているので、実質的にほぼシングルバンドのコンテストをバンド毎に行っているような感じになってます。

3.5MHz と 7MHz に関しては、流石京都コンテストだけあって、府内局なので、結構呼ばれていい感じで Run させて頂きました。1.9MHz 飛びが悪くて少な過ぎなので、3.5MHz、7MHz、50MHz の 3 バンドを選択して出しました。

・反省点

結果としては、430MHz や HF ハイバンドに出ているところで、重なっているバンドに出ずに 初めから対象のバンド(50 と 7)に集中していたら、もっと高い得点になってとは思うのですが、、、

しゃあなしです。

マルチバンド A としての得点は 8 万点台止まりでしたので、来年に向けて改善していきたい。

・次回参加の際のアドバイス

私としては、1.9MHz のアンテナ改善と 144、430MHz のパワーアップが目標です。RIG は準備できたので、来年こそ 10 万点越えを目指します。とにかく、府内局の参加局数アップが必要なので、府外からの乗り込みも含めて、多数の参加、さらにマルチバンドでの参加を期待しています。

コンテストとは関係ありませんが、先日行った白山山頂での写真を添付します。

■府内局シングルオペ 3.5MHz 部門 1 位 JF3NDW 前田 剛 様

・コールサイン JF3NDW

・使用機材

リグ:IC-7610、TL-922 (CW:100w、SSB:300w)

アンテナ:ベント型フルサイズ逆V、15mhi

パソコン：BTOパソコン

・なぜこの部門を選んだか

土曜夜の時間帯しか出られなかったため

・獲得目標

特にありません。

・改善，強化点

なるべくマルチを確保するため、バンド内のワッチを心掛けました。

・準備

ctestwin の操作方法を再確認しておきました。

・コンテスト当日の行動

固定運用なので特別なことはありません。

・スタートから終了まで

最初の時間帯は①CWでランしました。CWで呼ばれなくなったら②CW帯で府内局の呼びまわり。その後③SSBで府内局の呼びまわり、④SSBでCQ、呼ばれなくなったら①から④を繰り返しました。

・反省点

今回はSSBの空チャンネルの確保に時間がかかってしまってタイムロスしたことです。

・次回参加の際のアドバイス

SSBは3kHz ずつチャンネル化されており、そこには固定局が張り付いている周波数もあるようです。それらの局に気を使いながらコンテスト時は空チャンネルの確保が必要だと思います。

■府内局シングルオペ 7MHz 部門 1 位 JR3FOS 檀上 謙三 様

・コールサイン JR3FOS

・使用機材

リグ： IC-7300
アンテナ： 逆 V 型ダイポール
パソコン： Win11 ダイナブック

・なぜこの部門を選んだか

前年度 1 位だったので 2 匹目のどじょうを狙って

・獲得目標

10000 点以上

・改善，強化点

SSB と CW のバランス

・準備

アンテナの接続箇所に劣化などないか点検

・コンテスト当日の行動

家族に「今日は京都コンテスト」と宣言して部屋にこもる

・スタートから終了まで

今回 7MHz のみの参加となりましたが 152QSO できました。昨年の経験で CW メインのコンテスターたちは必ず SSB でも呼んでくることが分かっているので SSB で頑張る時間を長めに取りました。

SSB と CW を 3 往復して毎時 50 局のペースを維持できました。コールが途切れることがほとんどないので 3 時間フルに楽しむことができます。その分、府内局を探すのにいかに時間を割くかがポイントになります。

今年は昨年より局数は伸びているもののマルチが少なく、10,266 点と昨年を下回りました。それでも目標とする 1 万点はクリアでき、多くの方にコールいただいたので満足のいくコンテストになりました。

・反省点

京都府内の局があまり取れなかった。

・次回参加の際のアドバイス

3 時間の間にもコンディションの変化はある、終了時間まで粘ること。

■府内局シングルオペ 50MHz 部門 1 位 JH3MKP 岡口 正幸 様

・コールサイン JH3MKP

・使用機材

リグ：ICOM IC－7300M 50W

アンテナ：ダイヤモンド V－2000（50, 144, 430MHz 3BAND GP） 17mH

パソコン：未使用

・なぜこの部門を選んだか

仕事の関係で前夜が夜勤で、家に帰って出れる電波とアンテナがこの50MHzしかなかったから。

・獲得目標

同時間でのもう1つのバンドの28Mのアンテナが2日前のチェック時にSWRが異常値を示しましたが、修理に屋根の上に登る時間と気力がなくて、このバンドに絞ることになり余計に意欲が増したことが多くの方と交信したいと思いに繋がらせました。

・改善・強化点

普段はアクティビティが低いこのバンドでしたし、家のアンテナもV/U帯はこの無指向性のGP1本です。移動もこのバンドでは運用経験が少なく（10年以上前でしたら7エレ八木を山の上から出していましたが）、仕事明けでしたので移動する気力もなく家からの運用に全力を尽くす気持ちのみでした。

・準備

体力的に無理をせずに臨もうと思い、ただ2時間を精一杯楽しもうと思いました。

・コンテスト当日の行動

前項の通り、前夜からの仕事明けからぶっつけ本番でのスタートでした。

・スタートから終了まで

このバンドにどのような方々が多く参加されているかもわからない状況でしたので、まずは多く出ておられるだろうSSBでのワッチから入りました。しかし、昨夜からのWXが悪天候で仕事帰りの道も積雪のある場所を避けてチャリンコを漕いで家まで辿り着く始末でしたので、高い所への移動局は少ないだろうと思っていました。結果的にはその通りで/3の府内局もほとんど聞こえてこないという状況でした。

開始から30分を過ぎてからCWに変えてそこから40分粘って再びSSBへ。その後は最後までこのPHONEで府内局を呼んだり、CQを出して2モード交信していただくなどして乗り切りました。

・反省点

第70回の記念すべきコンテストに参加出来て良かったです。今回は昨年度に府内局がこの50Mでの参加がなかったということを直前に知り、府内外の局の参加が多いのではないかと思い少し気合をいれたところでした。しかし直前の京都では前夜に雪が降るという悪天候。

移動する予定だった局長さんが取り止めたり途中で引き返されたと後で聞き、逆に固定でしか出ることが出来なかった私にとってはGP1本の参加でもある程度戦えたのがこのような好成績を残すことが出来た要因であると思っております。

また先に述べたように余りこのバンドに出てこなかったことでこのバンドにアクティブな各局長さんからコールしていただいたことも大きな得点源だったと思っており、本当に天候とアクティブな局長さ

んが多かったことで思ってもいなかった第１位が頂け、ラッキーに尽きる出来事でした。

・次回参加の際のアドバイス

仕事の関係上、そして体力と気力の低下が益々進む中で来年の目標がまだはっきり決められない今ですが、今回のようにこれまで余り参加してこなかったバンドも頑張って出てみたいとは思っております。そしてまたクラブ活動のアクティビティ向上を目指してのマルチオペ運用での移動もしてみたいとも思っていますが、何より健康でいることが最優先と考えております。（その為にも移動運用も復活して頑張りたいと思っています。）

・参加時の写真など

２階の屋根に載せた４ｍのルーフタワー
６ｍ長のマストてっぺんのＶ－２０００は
地上高１７ｍの長さ２．５ｍでも頑張ってくれました！

■府外局シングルオペマルチバンド A 部門　優勝　JE3VRJ　半田　守　様

・コールサイン　JE3VRJ

・使用機材

リグ：　FT-1021X(HF)、FT-991AM(50MHz～430MHz)、TS-2000SX(1200MHz)

アンテナ：　　LW(1.8MHz)、G5RV(HF)、DP(50MHz)、GP(144MHz/430MHz/1200MHz)

パソコン：　　CPU: i5-6500 3.2GHz / Windows 10 Pro 64bit (そろそろ交代予定)

・なぜこの部門を選んだか

できる限り多数と交信するために、いつも通りこの部門を選択。

・獲得目標

特に目標はありませんが、100 局以上は交信したかったです。

・改善，強化点

色々と改良したと記載したかったですが、ほとんど改善していません。昨年問題となった、Zlog の

定義ファイルのそのまま。あとは、運用でカバーすることにしました。

・準備

準備はほとんどしていません。Zlog Super Check データを更新し、昨年のデータを追加しました。毎年変わる、ボランティア番号は役立ちません。

・コンテスト当日の行動

ここに記載すべき準備などはなく、翌日の朝の食糧は、準備しました。

・スタートから終了まで

いつも通り 3.5MHz からスタート、ワッチしながらコールしていきます。1 日目の局数は少な目のため、大変そうだと感じましたが、翌日も局数が伸びませんでした。午前中の HF のハイバンドもイマイチ、VUHF で多少は、カバーできました。

今年も日中の 7MHz が良好であったため、最初の 1 時間は 430MHz をメインに運用できました。あと 5 年もすると逆転するかも。

・反省点

今年は、何も改善できませんでした。28MHz/CW では、コールしていただいた局を受信できなかったようです。HF ハイバンドの ANT を整備したいと思います。

・次回参加の際のアドバイス

コンテスト定義ファイルの動作確認を実施する。

マルチバンドにエントリされる方は、運用可能なバンドをすべて運用する。各バンドの運用時間は短く、集中できると思います。

複数のバンドが重なる場合、最初に運用するバンドを決めておく。特に 1200MHz は運用局が少ないため、コンテスト開始早々しか運用しない方がいると考えられるため 1200MHz からワッチを開始する。

7MHz と 430MHz は、運用数が多いです。そのため、コンデションの影響を受ける 7MHz のコンデションを把握するのが良いと思います。

■府外局シングルオペマルチバンド B 部門 1 位 JG1CFO 近藤 克之 様

・コールサイン JG1CFO

・使用機材

リグ:FTDX5000MP

アンテナ:INV ダブルバズーカ 八木

パソコン:10 年くらい前に中古(¥13K)で入手した portege R830 第 2 世代 Corei5 RAM5GB

SSD240GB 換装　WIN7→WIN10　13 インチディスプレーの非力な PC を使用
ロギングソフト：HAMLOG　Ctestwin（PC キーイングが苦手なので、Ctest は連番 Nr の test のみ使用。京都も含め、その他は手打ち＋リグのメモリーで運用）

バンドスコープなし、CW スキマーなし、RBN だけ見てますが、基本的に VFO クルクルのアナログコンテスタントです。

なお、上記の PC は 5 月に壊れ、現在は中古の第 10 世代 Corei7・WIN11・15.6 インチに若返り？ました。VFO クルクルは変わりませんが（笑）

・部門選定理由

当地から京都府と交信できる周波数は 160m～20mくらいです。15m＆down ではほとんど交信できません。

よって 4 バンドで交信して得点が多くなる 3 バンドを組み合わせてログを出します。

使用しなかった 1 バンドはチェックログで提出しています。

・目標

聞こえた局と確実に交信することです。

・改善，強化点

例年通りで特に改善・強化したところはありません。

・準備と当日の動き

特に準備はしませんが SWR を確認し、ワイヤーアンテナの断線に注意しています。

あとは何もせずスタート時間になったら突然始めます。

昨年は風邪をひいてしまい参加できませんでした。今年は無事に参加できました。

・スタートから終了まで

RBN を確認しつつ、VFO をクルクル回してワッチを続けました。アルコール変調（死語ですね）を少しかけることもあります。

・反省点

最近コールや Nr のミスコピーではなく、それらの PC への入力ミスが減点の原因になっています。

コール、Nr はもちろん周波数やモードも注意深く入力することです。

それでも後で確認すると必ず入力間違いがあり情けないですが・・（泣）

・次回参加の際のアドバイス

各局の設備とロケーションで、各自が定めた目標を達成できるように楽しむことが一番かと思いま

す。

■府外局シングルオペマルチバンド C 部門　優勝 JA3PYH/3　岡田　邦夫　様

・コールサイン　JA3PYH

今年の積雪は、ここ 10 年でも最悪でした。例年は六甲山の山上付近に積もるだけでしたが、今回は、裏六甲山ドライブウェーの登り口から路面は真っ白でした。移動場所は昨年と同じ場所でしたが、到着までは真っ白で、兵庫県北部のスキー場に行ったような感覚でした。 リグは、IC-7300M（50MHz）と IC-9700 を使用しました。アンテナは、144MHz～1200MHz の八木アンテナを 1 本のフィールドポールに上げ、50MHz は、ダイポールアンテナを使用しました。積雪が多かったので、HF への QRV をあきらめて、50MHz～1200MHz に集中することにしました。

六甲山の積雪が例年より多かったので、京都府の山に移動されている方は、大変だったのではないでしょうか。そのために交信局数が、昨年より少なかったように思います。得点が昨年より少なかったのですが、今年もマルチバンド C にログを提出しました。1 位は難しいかなと思いましたが、京都府外の参加者が当方しかいませんでしたので、今年も 1 位になることができました。

雪の中での運用でしたので、撤収の時には、アンテナ各部の雪の付着をぬぐって、次の晴れた日には、アンテナを広げて湿気取りなど、後のフォローをしっかりしました。

なお、使用した車両は 4WD で冬用タイヤを装着しています。

六甲山頂の道路。朝からまだ一台も車が通っていない。

雪雲があって、まだ暗い。50MHz のダイポールと 144MHz・430MHz・1200MHz 八木アンテナ。

午後からの写真。50MHz のアンテナは、積雪対応のため早々に片づけました。
轍が見えないぐらい雪が降りました。

■府外局マルチオペマルチバンド部門　優勝　JJ1ZXE/2　日本無線アマチュア無線クラブ

（執筆：JJ8DAN）

・コールサイン

JJ1ZXE/2
日本無線アマチュア無線クラブ
静岡県賀茂郡河津町　移動

・使用機材

リグ：IC-7300M
アンテナ：80m/40m バンド ダイポール、80m バンド Zepp-like 、
マルチバンド HF 帯八木宇田　（使用せず）。どれも宿に
既設の物です
パソコン：zLog がインストールされた Windows11 ノート PC
特別装備：マニュアルアンテナチューナー

・なぜこの部門を選んだか

日本無線アマチュア無線クラブは毎年 2 月初旬に、静岡県賀茂郡河津町のアマチュア無線が楽しめるホテルとして有名な七滝温泉ホテルにて無線合宿を行っています。

何か目標を持たないと温泉に入っただけで満足してしまうため、京都コンテスト参加を目標にしました。

マルチオペレータなので必然的にマルチバンド部門参加となりますが滞在時間は土曜日午後～日曜日午前 9 時ですので、80m バンド、160m バンド の 2 バンドのみ参加となりました。

・獲得目標

聞こえる府内局すべてと交信したい。(実際はパイルアップに勝てず 1 局逃しました)

・改善，強化点

マニュアルアンテナチューナーを、80m バンド Zepp-like アンテナに 160m バンドを乗せてなんとか交信するように用意しました。

実際は宿の既設アンテナの同調が悪く、80m バンドでもチューナーを使用しました。

・準備

自動車移動・ホテル滞在とはいえ、トラブルはつきものです。あらかじめ 1 泊 2 日で 300 円/人 の旅行保険に入り万が一に備えました。願掛けのようなもので入っていると不思議とトラブルにあわないものです。

・コンテスト当日の行動

午後 3 時にホテル着となった。すぐに無線機を用意し、基本動作を確認した。アンテナがすでに用意されている宿ですので、設営は簡単です。以降、20 時まで温泉・食事を楽しみ、20 時よりスタートしました。

・スタートから終了まで

イヤホン分岐を使って 2 人でワッチしながら交信していきました。

府外局 CQ は行いませんでした(勝つためには必要なのですが、どうも格好悪い感がぬぐえないため)。

・反省点

他の方の交信をワッチしてナンバーを確認してから交信する節がある。もっと積極的に交信したい。

・次回参加の際のアドバイス

スコアを主観的に分析すると、

当局:255 点=3x5x17 →15 交信 17 マルチと予測

2 位:195 点=3x5x13 →13 交信 15 マルチと予測

この 2 交信 2 マルチ分は、160m バンド交信の差ではないだろうか?

マニュアルアンテナチューナーを使った甲斐があったというものです

■府外局シングルオペ 7MHz 部門　3 位　　JK2BAP　加藤　尚志　様

・コールサイン

JK2BAP

・使用機材

リグ：FTdx101MP

アンテナ：V-DP

パソコン：Desk Top(CORE i3)

・なぜこの部門を選んだか

毎回エントリーしていて、慣れている為です。

・獲得目標

今回のように、末席にでも入賞させてもらうことです。

・改善，強化点

府内局との出会いを増やす工夫を、試行錯誤します。

・準備

体調管理と、家事に邪魔されないように準備しています。

・コンテスト当日の行動

皆さんやっていると思いますが、参加前にはバンド・ワッチをしてコンディションを確認しています。

・スタートから終了まで

その世界に没入して、一気に駆け抜ける状態です。

・反省点

上位入賞局はまずやらない、QSO 終了時の挨拶をしたくなる悪い癖が、中々抜けません。

・次回参加の際のアドバイス

キーイングで、打ち手の気持ちが解るものです。なるべく調子よく送出する心掛けが大切でしょう。

■府外局シングルオペ 14MHz 部門　1 位　JK8PBO　中村　昌敏　様

・コールサイン

JK8PBO

・使用機材

リグ：IC-7600

アンテナ：クリエート　318B

パソコン：パナソニック　Let's　note

・なぜこの部門を選んだか

フルタイム参加して一番得点が高かったバンドでエントリーしました。

8 からだとこのバンドがベストだと思います。（バンド別時間割は集中できるので良い規定だと思います。ウンウン）

・獲得目標

100QSO（100 局以上いればの話ですが。笑）

・改善，強化点

アンテナを CW に合わせているので、Ph まで QRV 出来るよう調整したいと思います。（調整しきれるのか不安。笑）

・準備

特にありません。

・コンテスト当日の行動

特に留意した行動はありません。

・スタートから終了まで

14MHz は素直な伝搬だったと思いますが、この時期のハイバンドは Es も期待できませんので

特に 21MHz、28MHz は天気図を見て Sc 源を探し回っていました。（聞こえるのに届かない場合が多々。苦笑）

・反省点

私は RBN を使用していませんので、今後は使用し効率的に運用しようかと考えています。

（RBN は OK ですよね？聞こえなければ話になりませんが。爆笑）

・次回参加の際のアドバイス

RBN は皆さん使用していると思いますので、今後参加される方にはぜひ使用して効率的な運用をお勧めいたします。（大変便利と聞いています。）

■府外局シングルオペ 1200MHz 部門　1 位　JF3XTY　桝崎　靖　様

・コールサイン　JF3XTY

・使用機材

リグ：TS-790

アンテナ：X5000

パソコン：dynabook

・なぜこの部門を選んだか

一番参加しやすい時間帯だったからということと 1200MHz の局数を増やすため。

・獲得目標

去年より 1 局でも多くの局とレポート交換すること。

・改善，強化点

今回は特になし。

・準備

送受信系統に異常はないか前日にチェック。

・コンテスト当日の行動

開始時刻少し前にバンド内をワッチ。

・スタートから終了まで

聞こえている局を呼んで回り休憩しながら CQ を出す。

・反省点

もっと色々なバンドに参加できれば良かった。

・次回参加の際のアドバイス

バンドによって時間が違うので、色々なバンドに参加して楽しむといいと思います。

意見・コメント

サマリーシートの意見欄に記入されたコメントを収録しました。編集部の判断で伏せ字の使用、単純なケアレスミスの修正、語句の統一を行なっています。また、複数部門に参加されていて、ほぼ同じ内容のものについてはそのうちの1つを掲載しました。結果、コンテストレビューおよび参加証の送付希望、またSASE同封などについての記述は省略しました。次回も京都コンテストに参加していただくとともに，サマリーシートに御意見や御感想をお書き下さい。

＜府内局＞

■シングルオペマルチバンドA部門

JA4JCY/3
　次回もがんばりたいと思います。

JL3JRY/3
　集計お疲れ様です。大雪での運用でしたが楽しく参加することが出来ました。

JM3DUR
　急用があり少し出られなかったが天候にかかわらずコンディションが良く楽しめました。ありがとうございました。

JQ3IXG
　二度目の参加です。楽しめました。ありがとうございました。

■シングルオペマルチバンドB部門

JE3DFY
　次回もがんばりたいと思います。

JF3KQA
　当日積雪が多くて、10mのヘンテナは断線してました。160mもワイヤ-長くできなかったのでたくさんできず、80m、40m、6mの3バンドでマルチBにエントリーとしました。各局、交信ありがとうございました。

JH3TXR
　3.5,7,50MHzの３バンドで、マルチBに参加します。これ以外のログは、チェックログ扱いでお願いします。

■シングルオペマルチバンドC部門

JP3KPJ/3
　天候のために朝一の 144M には参加できませんでしたが、楽しませていただきました。

■シングルオペ1.9MHz部門

JH3QNH
　衆院選挙で１日目のみの参加になりました。

■シングルオペ3.5MHz部門

JA3YQD
　JARL の「電子ログフォーマット」には、シングルオペ種目でゲストオペを行った場合ゲストオペ運用者のコールサインを記入する《OPCALLSIGN》しかないのでここに記入しましたが、今回の場合、ゲストオペではなく、社団局の構成員によるシングルオペ種目参加です。大雪警報のため、１日目を終えた時点で山のシャックでの運用を諦め、帰宅しましたが、規約の関係で帰宅後、残りの種目に個人コールで参加することができませんでした。規約の見直しをご検討ください。

JH3QNH
　衆院選挙で１日目のみの参加になりました。

JH3SAZ
初参加です

■シングルオペ 7MHz 部門
JI3MCM
次回もがんばりたいと思います。
JJ3RDH
次回もがんばりたいと思います。
JK3LZI
今年はコンディションが良かったのでしょうか。府内局とはたくさん交信ができました。
JR3FOS
7MHz の 3 時間フルに楽しめました。

■シングルオペ 50MHz 部門
JH3MKP
前日の 8:30～当日の 8：30 まで仕事だった為、この 50MHz の 2 時間の参加が精一杯でした。移動もできず、自宅 GPt だけでしたが、SSB/CW 両方で楽しめました。
JJ3RDH
次回もがんばりたいと思います。

■シングルオペ 144MHz 部門
JA4EGE
降雪のため HF アンテナの SWR が下がらず HF に参加できなかったのが残念です
JF3SGG
交信頂いた皆様、有難うございました。
JI3MCM
次回もがんばりたいと思います。

■シングルオペ 430MHz 部門
JA4EGE
降雪のため HF アンテナの SWR が下がらず HF に参加できなかったのが残念です
JK3UJG
四半世紀ぶりの参加でした。以前に比べると参加局少なくなりましたね。
JO3TSG/3
雪山での運用したが楽しく参加することが出来ました。

■シングルオペ 1200MHz 部門
JF3SGG
交信頂いた皆様、有難うございました。

＜府外局＞
■シングルオペマルチバンド A 部門
JA7LLL
今年も参加できました。交信頂いた皆様に感謝いたします。
JK2VOC
集計お疲れさまです。14～144MHz はワッチしていましたが、届かず QSO 出来ませんでした。日曜午前の 8 時～12 時は 14～5.6GHz の全時間帯に変更を要望 します。現在の時間設定だとコンディションの関係で QSO 出来ない事があるため。
JR0RBY
集計ありがとうございます。初めて参加しました。

■シングルオペマルチバンド B 部門
JA1NKU
使用リグ　IC-705 5W 出力です。　アルミ線 INV のロングワイヤーです。
JA4MSM

コンテスト開催ありがとうございます。来年も楽しみにしています。
JF3DIN
距離的に難しいこともありますが、取り敢えず頑張りました。
JG1CFO
交信ありがとうございました。14 と 21MHｚはチェックログです。
JH4JUK
今年も少ないですが参加出来ました。
JI4WHS
チェックログは 14,21MHz です
JN1KMI
次回も楽しみたいと思います。
JN3ANO
各局　交信ありがとうございました

■シングルオペマルチバンド C 部門
JA3PYH/3
六甲山は真っ白でした。大雪で参加者が少ないようでした。

■マルチオペマルチバンド部門
JJ1ZXE/2
運用要点：移動運用に際し国内旅行保険をかけて安全につとめた。zLog を使用し、CW をパドルレス化した。80m バンドアンテナで 160m バンドを運用するためにマニュアルアンテナチューナーを使用した。
感想：町村マルチ・PH/CW の両得点化はコンテストが面白くなったので歓迎です

■シングルオペ 1.9MHz 部門
JA4FPW
集計作業ご苦労様です。
JF3LYT
楽しみました。
JG2CNZ
コンテストを開催していただき、ありがとうございました
JH9LBR
屋外は降雪中で真っ白でしたが何とか交信できました
JM1LAW
集計お疲れ様です。

■シングルオペ 3.5MHz 部門
JA4FPW
集計作業ご苦労様です。
JA9XAT
１６０ｍの交信はチェックログです。
JE5EUT
次回はもっとゆっくり楽しみたいです。
JG2CNZ
コンテストを開催していただき、ありがとうございました
JH3FTZ
各局ありがとうございました。
JH4FUF
賑やかで FB でした。ANT の調子が悪いものの楽しめました。集計お疲れ様です、来年も宜しくお願い致します。
JH7NOT
ｺﾝﾃﾞｨｼｮﾝを読みながらﾊﾞﾝﾄﾞを切り替えるのも楽しみの一つです。
JI7FBM
集計お疲れ様です。
JK2BAP
集計、お疲れ様です。今回から 2 部門へ参加してみようと思います。

JK3SYT
７ＭＨｚ出遅れのため、３．５ＭＨｚ参加分で提出します。
JK8PBO
係りの皆様集計お疲れさまです。お世話になります。交信くださった各局 ありがとうございました。今年は移動局含め京都局が極端に少なかったような気がし ました。
JL1IAO
QSO ありがとうございました
JM6EKY
7MHz で交信分は、チェックログでお願いします。
JR1LEV
ありがとうございました、次回もよろしくお願いします。
JR6CSY
楽しめました。

■シングルオペ 7MHz 部門
JA0BJY
コンテストナンバー複雑でコピーに集中しました。多くの京都局の参加を希望します。
JA0FQZ
楽しかったです。
JA0IND/1
集計ご苦労様です。
JA2ULV
R-1.0 電子ログでは、マルチが入りませんでしたので、お手数ですが紙とさせて頂きます。
JA4BDY
1943.8.20 生まれの 82 歳です。少ない交信数ですが生存告知とオリンピック精神でログ提出します。
JA7FYF/1
集計お疲れ様です。各局交信ありがとうございました。
JA9XAT
マルチが増えた効果を全然、生かせませんでした。
JE0ANW
短時間でしたが楽しめました
JE0KBP
短時間の参加でした。集計に当たる方に感謝いたします。
JE1ENI
今年も参加できました。参加証をお願いします。ありがとうございました。
JF1TFC
マルチ、説明がややこしすぎる。 もう出ません。
JF3LYT
楽しみました。
JG1BGT
CW が好きです、でも QRP のほうがもっと好きです. https
JG1IEB
少ない交信ですが審査よろしくお願いします。
JG2VOJ
短時間の参加でしたが楽しめました。コンテスト集計作業ご苦労さまです。
JH4FUF
楽しめました、来年も宜しくお願い致します。
JH7NOT
京都各局の耳の良さに助けられました。
JI2IWB
参加証をお願いします。元気です！
JK1JJL
京都コンテストは初めてです。京都府の各局の皆さん、ありがとうござい ました。
JK2BAP
集計、お疲れ様です。今回は、府内局の参加が減少したように感じられました。

JL1IAO
QSO ありがとうございました
JM1LAW
集計お疲れ様です。
JM3EZA
7MHz と 430MHz の時間帯が重なっていたため、7MHz の参加をあきらめました。
JM6EKY
3.5MHz で交信分は、チェックログでお願いします。
JO1PZR
主催者の皆様方有り難う御座いました。是非来年は頑張りたいと思います。
JO4EXC
皆さん有難うございました
JR1LEV
ありがとうございました、次回もよろしくお願いします。
JR1MEG
お世話になります。開始時はコンディション悪く、終了時は良好に入感し てました。
JR2BYJ
各局ありがとうございました。
JR6CSY
楽しめました。

■シングルオペ 14MHz 部門
JI7FBM
集計お疲れ様です。
JK8PBO
係りの皆様集計お疲れさまです。お世話になります。交信くださった各局 ありがとうございました。今年は移動局含め京都局が極端に少なかったような気がし ました。
JM8RWJ
今年初めて参加しました。

■シングルオペ 21MHz 部門
JR3AAZ
集計お世話になります。今年は電信・電話でポイント計上できるので、楽しめまし た。ＫＴ各局ＱＳＯ有難うございました。 今年も、1.9 と 3.5 と 14 にも参加させていただきましたが、今年は、時間制のお陰で多 くの方が、HIBAND に上がって来て頂いたので、大好きな２１と２８で エントリーさせていただきます。

■シングルオペ 28MHz 部門
JR3AAZ
集計お世話になります。今年は電信・電話でポイント計上できるので、楽しめまし た。ＫＴ各局ＱＳＯ有難うございました。

■シングルオペ 144MHz 部門
JR3OWV
次回もがんばりたいと思います。

■シングルオペ 430MHz 部門
JA3WDL
同一交信でマルチが 2 つあると、JARL 制定の電子ログ手入力は、難しいですね。
JQ3BPQ/3
集計ご苦労様です。
JR3OWV
次回もがんばりたいと思います。

■SWL マルチバンド部門
JA0JHQ
ハイバンドのコンディションが厳しく、1 局も受信できませんでした。

JA4-37294
2日目は選挙に投票に行き、午後、コンテストに参加です。午後は岡山は雪が降りました。「J1 百年構想リーグ」開幕戦ファシアーノを TV で観戦し、愛媛マラソンコンテストにも参加しました。1.9MHz も受信できました。

＜チェックログ＞
JF4XHR/3
すべてチェックログです
JG2CNZ
チェックログです
JG3QBJ
チェックログです
JH4FUF
チェックログですので、宜しくお願い致します。

編集後記

第 70 回京都コンテストのコンテストレビューはいかがでしたでしょうか。

今回は 195 ログの提出がありましたが、チェックログ 4 件及び失格 1 局を除く有効ログは 190 局で、前回から 37 ログ、約 16%減少しました。内訳は、府内局が 41 局で 6 局減、府外局が 149 局で 31 局減となっています。JARL 京都府支部大会 2025 で発表された京都府支部登録のアマチュア無線局数も前年度から 37 局減少しており、参加局の確保は引き続き重要な課題です。

運用形態では、固定局が 182 局、移動局が 13 局となり、移動局は前回から 11 局減少しました。今回は積雪の影響により移動運用を断念したとのコメントも複数寄せられており、厳しい気象条件も参加状況に影響したものと考えられます。その一方で、府内 50MHz 部門が前回の参加なしから 4 局に回復し、府内・府外の 3.5MHz 部門でも参加局が増えるなど、部門によっては明るい動きも見られました。

地域マルチの分析では、府内局・府外局の入賞者とも、舞鶴市、亀岡市、笠置町、宇治田原町、京丹波町、伊根町、中京区、東山区の 8 地域と交信できませんでした。これらの地域は、入賞者以外を含む電子ログにも交信記録がなく、希少地域からの参加促進が課題となっています。該当地域の各局による積極的な QRV に加え、府内局による移動運用にも期待しています。

前回から、郡マルチを町村マルチに変更し、同一局との Phone 及び CW による交信をそれぞれ得点として計上できるようにしました。限られた運用時間の中でも、より多くの地域やモードで交信を楽しんでいただけるよう、今後も皆様から寄せられたご意見を参考に、規約や運営方法の改善を検討してまいります。来年も継続してご参加いただくとともに、新たに参加される方も歓迎いたします。

本コンテストレビューでは、提出ログの分析に加え、入賞者の皆様から運用方法や工夫、入賞のポイントなどをご寄稿いただきました。「こうすれば、あなたもコンテストに入賞できる（かも？）」といった視点で、入賞の秘訣を語っていただいております。

また、ログ提出時のコメントにも、今後の参加や運営の参考となるご意見が数多く寄せられています。ご寄稿、ご意見をお寄せいただいた各局に、紙面をお借りして御礼申し上げます。

このコンテストレビューが、次回の第 71 回京都コンテストに参加される皆様の一助となることを願っています。今回の結果と皆様からのご意見を次年度の運営に生かし、より多くの方に京都コンテストを楽しんでいただけるよう取り組んでまいります。次回も皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第70回京都コンテスト　コンテストレビュー

発行：JARL 京都府支部, JARL 京都クラブ

(kt-testtoiawase@ja3yaq.ampr.org)

発行日：2026 年　10 月　(Ver.1.1)

編集者：JI6DUE　野原 英則